

## 大宮南小学校で出前教室実施

3年前から京丹後市内の小学校で実施している、行政相談制度のPRのひとつとしての「行政相談出前教室」が、今年も12月14日（土）午前中に、大宮南小学校（矢野和子校長）で、6年生を対象に開かれました。

同校は小規模の学校で、当日は6年生20名のほかに保護者や先生、又、近隣の行政相談委員さんたちの見学もいただく中で、約35名の皆さんに京都行政評価事務所の出野専門官と、地元の吉岡委員が手分けして「子どもたちにもわかる行政の仕組み」とか「どんな相談があっているのか」等について、パワーポイントを使ってわかりやすくお話をするとともに、身近な問題についてのクイズも出したりして、やわらかい雰囲気の中で無事終了しました。

生徒たちも積極的に質問に対する意見や挙手等の反応もあり、最後のアンケートを書いて提出していただいたときには、予定の時間をオーバーする不手際もありましたが、子供たちにとっては始めて学習する社会の仕組み等のお話もあつたか、少しは行政に関する関心を持ってくれたものと考えております。

大宮南小学校の皆様、ありがとうございました。

（報告：京丹後市担当 吉岡秀巳）



説明をする出野専門官



「犬のフンの処理は誰の責任？」  
クイズを交えて説明する吉岡委員



出前教室を終えて。左から位田委員、岡本委員、中村委員、鈴木所長、吉岡委員、出野専門官。